

「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」調印式が開催されました。

長野県と長野市は、循環型社会の形成に向けた取組を行うため、プリンタメーカー6社が進めている、インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加を決め、村井知事・鷲澤市長が出席して調印式を行いました。

1 日 時 平成22年6月9日(水) 午後1:30～

2 場 所 長野県庁 特別会議室

3 主 席 者 長野県 : 村井 仁 知事
長野市 : 鷲澤 正一 市長
プロジェクト参画企業代表 : セイコーエプソン(株)羽片忠明取締役

4 プロジェクトの概要

プリンタメーカー6社では、循環型社会の構築に向けた取組として、使用済みインクカートリッジを共同回収し、回収した使用済みインクカートリッジを、エプソンミズベ(株)による仕分け作業を経て、再生カートリッジやボールペン等の材料として再生利用をしています。

エプソンミズベ(株)

社会貢献の大きな柱のひとつである、障害者の雇用創出を図るため、セイコーエプソン株式会社の特例子会社として、1983年に発足したものです。

5 プロジェクト参画企業

ブラザー工業(株)、キヤノン(株)、デル(株)、セイコーエプソン(株)、日本ヒューレット・パッカード(株)、レックスマークインターナショナル(株)

6 回収箱設置及び回収開始予定日等

(1)長野県機関

- ・設置開始予定日 平成22年7月1日(木)から
- ・長野県庁本館1階ロビー、県内10の合同庁舎内及び長野県東京事務所内

(2)長野市機関

- ・設置開始予定日 平成22年7月1日(木)から
- ・長野市役所内及び各支所(27)

6 調印式の様子



調印式出席者記念写真



- 左から
- ・セイコーエプソン(株) 小池 尚志 IJ要素開発部消耗品環境戦略責任者
 - ・エプソンミズベ(株) 宇留賀 弘 代表取締役
 - ・セイコーエプソン(株) 羽片 忠明 取締役
 - ・村井 仁 長野県知事
 - ・鷲澤 正一 長野市長
 - ・和田 恭良 長野県環境部長
 - ・水野 守也 長野市環境部長

「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」の概要説明



- 左から
- ・セイコーエプソン(株) 小池 尚志 IJ要素開発部消耗品環境戦略責任者
 - ・エプソンミズベ(株) 宇留賀 弘 代表取締役

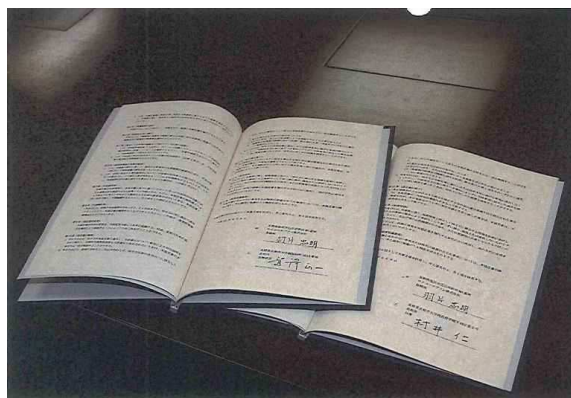
調印式の様子



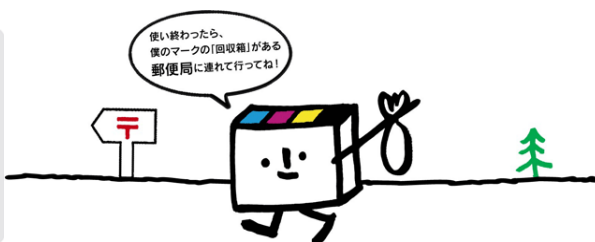
長野県との調印



長野市との調印



この協定書により、平成22年7月1日(木)から、使用済みインクカートリッジ回収箱が、長野県機関では長野県庁、合同庁舎及び東京事務所、長野市機関では長野市役所及び各支所へ設置されます。



調印式出席者あいさつ



村井 仁 長野県知事



鷲澤 正一 長野市長



羽片 忠明 取締役

デモンストレーション、調印式終了後の様子

